

## 〈本体商品の取付可否〉

オーディオの仕様	AVN2D一体機			インダッシュTV		オンダッシュTV	オーディオ(トレードイン)		
				上段 下段					
純正ラジオ付車	○	AVIC-ZH99系 *1 AVIC-ZH77	○	△	AVIC-VH99系 *1 (モニター部) 注1,2,3	○	注4	1Dメイン ユニット	○
		AVIC-MRZ系 *2	○					2Dメイン ユニット	○
		SPH-DA09 SPH-DA05	○						
ラジオレス車	×			×		○ 注4	×		

注1… 上段取付けでは、立上がった際のモニター角度が垂直に近くなるため、画面が見づらくなる場合があります。

注2… 上段取付けでは、モニター立上げ時にエアコンスイッチの操作ができなくなります(モニター収納時は操作できます)。なお、下段取付けでは、モニター立上げ時にエアコンスイッチの操作が少しやりにくくなりますが操作はできます。

注3… 上段取付け時/下段取付け時共に、モニターを立上げる際にシフトレバーが1、3、5速レンジでは、モニターがシフトレバーに当たります(シフトレバーがニュートラルでは当たりません)。

注4… センターボックスのリッドの上への取付けになり、センターボックスが使用できなくなる場合があります。

\*1「AVIC-ZH99系」、「AVIC-VH99系」には、HUDモデルとCSモデルを含みます。但し、HUD(ヘッドアップディスプレイ)および、CS(クルーズスカウターユニット)の適合については別途確認が必要になります。また、実際の取付けにあたっては、販売店での取付けが必要となります。

・HUD(ヘッドアップディスプレイ)の適合については、本Webのレフトメニューにあります「HUD(ヘッドアップディスプレイ)適合」にてご確認ください(適合情報がない車種は未調査となりますので、予めご承知おきください)。また、専用の取付確認ゲージなどで、ドライビングポジションにおける現車確認が必要になります。

・CS(クルーズスカウターユニット、HUDモデルにも同梱)の適合については、角度ゲージにて、カメラ取付位置におけるフロントガラスの角度の確認が必要になります(水平から10°~50°の範囲内が適合)。

\*2「AVIC-MRZ系」とは、AVIC-MRZ009、AVIC-MRZ007、AVIC-MRZ09Ⅱ、AVIC-MRZ07Ⅱ、AVIC-MRZ05Ⅱ、AVIC-MRZ03Ⅱの6モデルです。

※実際の取付けに際しては、以下の取付情報の詳細とともに十分な現車確認が必要になります。

## 〈本体商品の取付情報〉

年式	型式	車種	最大取付数		本体の取付方法						オプション		
			トレードイン	アドオン	キット トレス	取付キット使用			備考	1D		2D	
						型番	主な付属品	希望小売価格 (税込)		46 サイズ		46 サイズ	
H11/10~H19/7	ZZW30系	ラジオレス車 (注5)			×					注1	×	×	
		純正ラジオ 付車	②		×	注2 KK-Y40DⅡ <sup>Ⓚ</sup>	■-E <sup>Ⓟ</sup> 注3,6	2,625円	注4	◎	◎		

(注1) ラジオレス車の場合は純正ブラケットやラジオパネルなどがなく、ラジオ取付スペース自体がないため取付不可。

(注2) 純正ブラケットへの取付けは可能ですが、純正ラジオパネルの窓口が大きいため左右に隙間があき不可(純正ラジオパネルも純正ラジオにはめ込みで取付ける方式のため、純正ラジオパネルを固定する工夫が必要です)。

(注3) 純正リアスピーカーなし車の場合には、車両側配線にリアスピーカー用の6Pコネクタはありません。

(注4) 純正ラジオパネルは純正ラジオにはめ込みで取付ける方式のため、トレードイン取付けをすると純正ラジオパネルをはめ込みで取付けることができません。従って、純正ラジオパネルをステレオの天面と底面側に粘着テープなどで固定する必要があります(テープなどは目立たないよう黒色のものを使用し、ステレオの左右側面部分は見えますのでテープ止めはしないで取付けることをお奨めします)。

(注5) 全車標準はラジオレスです。

(注6) KK-Y40DⅡ<sup>Ⓚ</sup>には窓口左右の隙間を埋めるアタッチメントが付属されています。

※取付情報の記号の意味を次ページに掲載しています。

## 〔主な付属品の記号〕

接続可能な配線	配線コネクタが付属	電源用アンブロックが付属	取付キットに化粧パネルが付属
	トレードイン取付け専用		
3電源 (ACC、常時、イルミネーション)		 接続方法は取付キット内の取付説明書に掲載。	P
3電源+フロント・スピーカー			
3電源+フロント・スピーカー+リア・スピーカー			

## 〔別売オプション関係の記号〕 …… トヨタ車

◎	取付化粧パネルが不要	D46サイズをキットレス取付けする場合に、別売の化粧パネルが不要なことを表します。また、D46サイズを取付キットを使用して取付ける場合に、取付キット付属以外の、別売化粧パネルが不要なことを表します。
⑩ 	トヨタ車用配線キット KY-10P <sup>®</sup> が使用可能	別売のトヨタ車用配線キットが使用できます。⑩はトヨタ10P車用でKY-10P <sup>®</sup> (1,575円、税込) の適応車種です。
	汎用モニター取付金具が使用可能	汎用モニター取付キットKW-27V II <sup>®</sup> (12,600円、税込) がシート取付ボルト部に取付可能です (車種により、助手席シートが当たったり、スライドが充分できなくなる場合がありますので、注記文に注意して取付けてください。また、車種によっては、KW-27V II <sup>®</sup> 付属のロッドが使用できない場合もあります)。 (注) … KW-27V II <sup>®</sup> は、助手席エアバック装着車で、エアバックの作動に支障のある場合には、ご使用にならないでください。

※表の見方については、本サイトの取付詳細情報 (PDF) の見方および、基礎知識や用語解説などをご確認ください。

## 〈スピーカー商品の取付可否〉

## ●取付可能なカスタムフィットスピーカー

取付場所	取付方法	Vシリーズ	Cシリーズ	Jシリーズ	FSシリーズ	Fシリーズ
ドア	○ 別売品は不要 (付属品で取付可)	—	—	—	<b>TS-F1720S</b> <small>(使用) 付属ブラケット</small>	<b>TS-F1720</b> <small>(使用) 付属ブラケット</small>
	○ 別売の 取付キット使用	<b>TS-V171A</b> <small>(必要) スピーカーコード</small>	<b>TS-C1710AII</b> <b>TS-C1610AII</b>	<b>TS-J1710A</b> <b>TS-J1610A</b>	<b>TS-F1620S</b>	<b>TS-F1620</b>
	× 別売のインナー バッフル使用	—	—	—	—	—
室内後部	× —	—	—	—	—	—

## ●取付可能なサテライトスピーカー

TS-STH1000	TS-STH700	TS-STX510
—	—	—

※実際の取付けに際しては、次ページの取付情報の詳細とともに十分な現車確認が必要になります。

## 〈スピーカー商品の取付情報〉

タイプ	取付場所	注記 A	カスタムフィット								注記 B	ボックスタイプ				ユニットタイプ				サテライト		
			TS-V171A	TS-J6910A	TS-C1710AII J1710A	TS-F1720S F1720	TS-C1610AII J1610A F1620S F1620	TS-C1010AII J1010A	TS-F1020S F1020					TS-X480G X380	TS-X180	TS-E1796 E1796	TS-E1676 E1676	TS-E1396 E1396	TS-E1076 E1076	TS-G1030 G1030	TS-STH1000 STH1000	TS-STH700 STH700
2ドア オープン	ドア		X		X	◇③	X	X	X						X	X	X	X				
	キット 使用	①	☒		□		□															
	室内後部										②	X	X	X								

注記  
① カースピーカー取付キットUD-K105（希望小売価格3,150円、税込、2個1組）使用で取付可。  
② 標準仕様では純正リアスピーカーの取付スペースはありません（なお、オプションの純正リアスピーカー付車は未調査ですが、ラゲージリッドを使用して異形のボックスタイプスピーカーが取付けられますので、交換取付けなどは不可と思われます）。  
③ スピーカーに付属の樹脂ブラケット（付属品⑩）を使用して取付ける。

## 〔カスタムフィットスピーカーの記号〕

◎	取付可（スピーカーに付属のコネクター使用）	⊕	取付可（別売の配線コードでの配線が必要）
◇	取付可（スピーカーに付属のブラケット等使用）	◆	取付可（スピーカーに付属のブラケット等を使用し、別売の配線コードでの配線が必要）
□	取付可（別売の「スピーカー取付キット」使用）	☒	取付可（別売の「スピーカー取付キット」を使用し、別売の配線コードでの配線が必要）
⊖	取付可（別売の「インナーバッフル」使用）	☒	取付可（別売の「インナーバッフル」を使用し、別売の配線コードでの配線が必要）
⊙	取付可（配線加工が必要）	X	取付不可
⊕	取付可（スピーカーに付属のブラケット等を使用し、配線加工が必要）	空欄	非適合または、未調査で取付可否不明

## 〔ボックスタイプ/ユニットタイプスピーカーの記号〕

◎	取付可	△	取付可（別売の「スぺーサー」使用）
●	取付可（鉄板加工が必要）	▲	取付可（別売の「スぺーサー」使用で、鉄板加工が必要）
○	取付可（スピーカーに付属のスぺーサー使用）	□	取付可（別売の「スピーカー取付キット」使用）
●	取付可（スピーカーに付属のスぺーサー使用で、鉄板加工が必要）	X	取付不可
		空欄	非適合または、未調査で取付可否不明

## 〔サテライトスピーカーの記号〕

○	取付可	(X)	取付不可（サードシート未使用時に限り取付可）
		X	取付不可
△	条件付きで取付可（注記参照）	空欄	非適合または、未調査で取付可否不明

※表の見方については、本サイトの取付詳細情報 (PDF) の見方および、基礎知識や用語解説などをご確認ください。